

第6学年O組 道徳科学習指導案

令和6年〇月〇日 〇曜日 第〇時

指導者 〇 〇 〇 〇

1 主 題 名 よりよい友達関係とは B 友情・信頼

2 本時のねらい

- よりよい友達関係を築くために大切なことを考え、友情について理解を深める。

3 準備・教材

- 教材名「友達だからこそ」
- 教師・・・絵カード、ワークシート

4 関 連

道徳 「真琴と勇介」(友達と助け合って)

5 学習指導過程

段階	学 習 活 動	時 間	指 導 上 の 留 意 事 項
方向付け	1 価値への方向付けをする。		
	<p>あなたにとって「友達」とは、どのような人のことを言いますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いつも一緒にいてくれる人 ・気が合う人 ・ちゃんと注意をしてくれる人 	3	<ul style="list-style-type: none"> ○友達についての考えをいくつか発表させ、理想の友達像を想起させる。 ○P. 28 の二次元コードを利用して、登場人物の性格を押さえてから、教材に入る。 ○範読をし、あらすじを確認する。
展	2 教材を読み、話し合う。		
	<p>二人の「友達」についての考え方は何が違うのでしょうか。</p> <p>○今日子</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一緒にいたい。 ・頼っていい。 ・一緒に楽しみたい。 <p>○友美</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ずるをしない関係でありたい。 ・しっかり自分でやってほしい。 ・分かってほしい。 		<ul style="list-style-type: none"> ○今日子と友美の人物像を確認し、それぞれに良さがあり、お互いにその良さを認め合い、仲良くしたいと思っていることを確認する。 ○今日子と友美それぞれの「友達だからこそ」の後に続く言葉を考えさせる。 ○お互いに仲良くしたいと思いながらも、友達についての考え方が異なっていることに気付かせたい。
開			
	<p>二人がよりよい友達でいるためには、友達だからこそどうしたらよかったのでしょうか。</p> <p>○今日子</p> <ul style="list-style-type: none"> ・友美に対して怒ってはいけない。 ・友美さんの気持ちを理解して、今回は我慢すればよかった。 ・部屋が同じになれなくても、一緒にいられるような方法を考える。 <p>○友美</p> <ul style="list-style-type: none"> ・くじを交換しておけばよかった。 ・今日子に分かってもらえるように、もっと説明する。 ・今日子のずるいことは許せないが、一緒にいたい理由をしっかりと聞く。 		<ul style="list-style-type: none"> ○今回の出来事について今日子側と友美側に分けて解決方法を考えさせる。 ○友達関係とは、お互いに尊重し合う気持ちが必要であれば成立しないことを確認し、さまざまな観点から解決方法を考えさせる。 ○片方の立場についての解決方法しか出てこない場合、もう片方に問題がなかったのかを問う。 <p>補 ずるいことをしてまで、一緒にいようとするのが、よりよい友達関係と言えるのでしょうか。</p> <p>補 お互いの考えに寄り添い合えるために、どんなアドバイスをしますか。</p>

展			<ul style="list-style-type: none"> ○児童から出てきた解決方法について、どうしてそのようにするとよいのかを問い、よりよい友情の関係を確立するために必要な考え方や思いを確認する。
	3 気付いた価値を基に、自己を見つめる。	30	<p>評よりよい友達関係を築いていくための方法を考えている。（ワークシート、発表）</p>
開	友達とよりよい関係を築いていくために大切にしなければいけないことは何でしょう。		
	<ul style="list-style-type: none"> ・けんかになったとき、冷静にしっかり話し合う。 ・違いを理解し合う。 ・相手の気持ちを理解してあげようとする。 ・友達だからこそ、いけないことはいけないと言う。 	38	<ul style="list-style-type: none"> ○ワークシートに書かれた内容や、児童の発言から、よりよい友達関係を築いていくには何が大切なのか十分に話し合わせ、価値の把握へとつなげる。 <p>評よりよい友達関係を築くために大切なことを考えている。（ワークシート、発表）</p>
まとめ	4 本時の授業を振り返り、感想を発表する。	45	<ul style="list-style-type: none"> ○よりよい友達関係の在り方や、自分が気を付けていきたいことなど感想を述べさせる。

6 本時の評価

- よりよい友達関係に大切なことを考え、友情について理解を深めようとしている。（ワークシート、発表）

7 板書計画

